自家消費Lite YRSSCL 施工・設定簡易マニュアル

1. はじめに

本マニュアルは、自家消費Lite(以下、本製品)の施工・設定に関する事項を簡易的に記載したものです。安全上の注 意や施工・設定に関する詳細な内容は、「自家消費Lite 施工・取扱説明書」に記載されております。必ず「自家消費 Lite 施工・取扱説明書」をご一読いただいた上で、本マニュアルをご参照ください。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページ https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/



2. 準備物・同梱物/施工の流れ

ニッパー

圧着工具

その他

セラミックドライバー

本製品の施工に必要となる準備物は表1を、同梱物は表2を参考にご準備ください。

表1. 準備物

売買電計測用スマートメータのBルートID及びパスワード※4

消費電力150W以上の電化製品(掃除機、ドライヤーなど)

表2. 同梱物

	131. 十冊77	12: 門面例	
	準備物	同梱物	数量
マニュアル類	パワーコンディショナ、周辺機器の施工マニュアル	ELセンサ	1
	自家消費Lite 施工・設定簡易マニュアル(本書) 自家消費Lite 施工・取扱説明書	ELセンサ用電源アダプタ	1
	ELセンサ設定マニュアル ^{※1}	ELセンサ用アンテナ	2
部材類	パワコン・計測ユニット間通信ケーブル パワコン間通信ケーブル (複数台設置の場合)	計測ユニット(EIGセンサ)	1
	計測ユニット用電圧検知用ケーブル (VVF Φ2mm × 3芯 銅単線) 計測ユニット用ブレーカ (1Φ3W AC100/200V、定格20A)	主幹用電流センサ(主幹計測CT)	2
	計測ユニット・ELセンサ間接続用LANケーブル(カテゴリ5以上)	LANケーブル(0.5m)	1
	│ 圧着端子(計測ユニット用ブレーカへの配線用) │ 絶縁キャップ(計測ユニット用ブレーカへの配線用)	壁取付け用木ネジ	3
	Modbus通信用ケーブル(FCPEV-Φ0.9-2P相当) 発電計測用スマートメータ(子メータ)※ ²	配線用圧着端子	3
	「対応機種:東光東芝メーターシステムズ製SmaMe-TypeMシリーズ] 主幹用電流センサケーブル※2	絶縁キャップ	3
	分岐計測用電流センサ (分岐計測CT) **3	結束バンド	2
	│ 分岐計測用電流センサケーブル ^{※3} │ 結束バンド	スタートガイド	1
	│ コーキング材 │ 穴埋め用パテ	ログインカード	1
	ボードアンカーなどの壁面補強材	商品登録シート	1
機器類	自家消費Lite LANケーブル(カテゴリ5以上)	安全上のご注意	1
	は	施工・設定簡易マニュアル(本書)	1
工具類	ドライバー トルクドライバー	** 1 下記エコめがね販売会社さま向けダウンロ・ ダウンロードしてください。	ードページよ

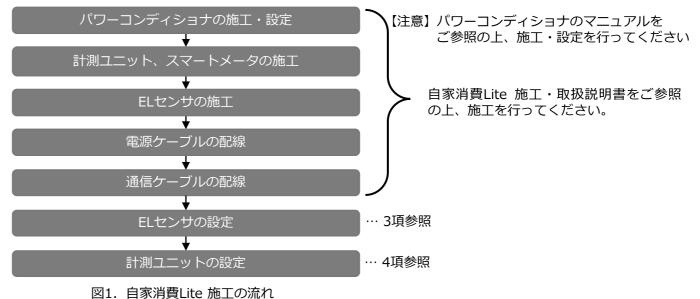


https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/

- ※2 必要に応じてオプションでご購入いただく必要があります。
- ※3 ZEH補助金を申請される場合、必要に応じてオプションでご 購入いただく必要があります。
- ※4 事前にご契約者様から管轄の電力会社様への申請が必要です。 ご準備いただけない場合、設定を完了できず計測を開始でき ない場合がございます。

2. 準備物・同梱物/施工の流れ(つづき)

本製品の施工手順は、図1の通りです。



3. ELセンサの設定

3-1 ELセンサの起動

ELセンサに電源アダプタを接続し、ELセンサを起動してください。

EL センサの状態	起動ランプ	サーバ通信ランプ	設備通信ランプ
起動完了	点灯	消灯	消灯

【ご注意】

ELセンサの起動時にランプが以下の状態になる場合は、ファームウェアのアップデートが実行中です。 ファームウェアのアップデート(所用時間:最大15分)中は、絶対にELセンサの電源を切らないでください。

EL センサの状態	起動ランプ	サーバ通信ランプ	設備通信ランプ
ファームウェア			
アップデート中	点滅	点滅	点滅

※それぞれのランプは同期しません。

3-2 設定用PCのIPアドレス設定

- (1) スタートメニューより「Windowsシステムツール」をクリックします
- (2) 「コントロールパネル」をクリックします
- (3) 「ネットワークとインターネット」をクリックします
- (4) 「ネットワークと共有センター」をクリックします
- (5) 「アダプターの設定の変更」を選択します
- (6) 「イーサネット」を右クリックします
- (7) サブメニューより「プロパティ」をクリックします
- (8) 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」をダブルクリ ックします
- (9) 「次のIPアドレスを使う」をクリックします (図2、①)
- (10) IPアドレスに「192.168.11.200」を入力します(図2、②)
- (11) サブネットマスクに「255.255.255.0」を入力します(図2、③)
- (12) OKをクリックします(図2、4)

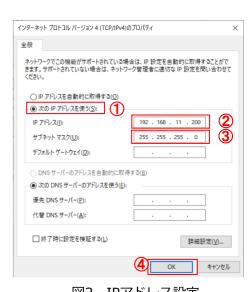


図2. IPアドレス設定

3. ELセンサの設定(続き)

- 3-3 ELセンサへのログイン
 - (1) ELセンサのLANポートと設定用PCのLANポートをLANケーブルで 接続します
 - (2) Google Chromeを起動して、アドレスバーに「192.168.11.100」 と入力します
 - (3) キーボードの「Enter」キーを押します
 - (4) ユーザー名に「user」と入力します(図3、①)
 - (5) パスワードに「user」と入力します(図3、②)
 - (6) 「ログイン」をクリックします(図3、3)

3-4 ELセンサの設定と確認

「ELセンサ設定マニュアル」に従い、設定と確認を行ってください。

マニュアルは下記のダウンロードページまたは二次元コードよりダウンロードしてください。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページ

ダウンロードページ二次元コード

← → C ① 保護されていません | 192.168.11.100/login.html

図3. ELセンサログイン画面

2

ログイン

https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/

以下のELセンサの設定を必要に応じて行ってください。

- ・LTE電波強度の確認
- ・低圧スマートメータの設定
- ・発電計測用スマートメータ(子メータ)の設定(計測する場合のみ)



3-5 ELセンサのランプ確認

ELセンサのランプ状態を確認し、ELセンサの設定が完了していることを確認してください。

【注意】ご利用環境によりランプ状態は異なります。

表3. ELセンサの状態確認表

【スマートメータを接続しない場合のランプ状態】

ELセンサーの状態	起動ランプ	サーバ通信ランプ	設備通信ランプ
起動中	点灯	消灯	消灯
サーバ通信確立中	点灯	点滅	消灯
正常	点灯	消灯	消灯
異常	消灯	点滅	点滅
74m	消灯	消灯	点滅

【その他利用状態の場合のランプ状態】

ELセンサーの状態	起動ランプ	サーバ通信ランプ	設備通信ランプ
起動中	点灯	消灯	消灯
サーバ通信確立中	点灯	点滅	消灯
サーバ通信確立、 設備通信確立中	点灯	点灯	点滅
正常 (設備、サーバ通信確立)	点灯	点灯	点灯
異常 (ELセンサ異常)	消灯	点滅	点滅
er (LLC) Jen)	消灯	消灯	点滅
異常 (サーバ通信異常)	点灯	消灯	点灯
異常 (設備通信異常)	点灯	点灯	消灯

3-6 ELセンサの通信確認

ELセンサ設定マニュアルの「ELセンサの通信確認」を行い、「エコめがねサーバ接続状態」が正常であることを確認してください。

4. 計測ユニットの設定・スマートメータの設定

以下の手順に従って、計測ユニットの設定を実施してください。

【注意】

初期設定手順において、「NG」となる場合は、エコめがねサービスヘルプデスクまでご連絡ください。

ご連絡いただいた際は、「NG」となった初期設定手順のNoをお伝えください。

No.	期設定手順	計測ユニット表示部	チェック
1	本紙裏面の「エコめがね取り付け確認」を参考に、設置・配線が正しく行われていることを確認する。(図11~14)		
2	太陽光発電用ブレーカが「OFF」であることを確認し、接続箱のすべての開閉器または、パワーコンディショナ (以下、PCS)の入力開閉器を「ON」にする。 計測ユニット用ブレーカを「ON」にした後、約1分で起動が完了し、表示部に「ショキセッテイカイシ》」と表示されていることを確認する。	ショキセッテイカイシ 》	
3	「ショキセッテイカイシ」が表示されている状態で「セット」ボタンを押下し、「▼/▲」ボタンを押下し買取モードの「ヨジョウ」を選択し、「セット」ボタンを押下する。 →「ヨジョウ」以外を選択された場合、正しく計測することができません。	カイトリモート° >ヨシ°ョウ	

4. 計測ユニット・スマートメータの設定(つづき)

【注意】

初期設定手順において、「NG」となる場合は、エコめがねサービスヘルプデスクまでご連絡ください。 ご連絡いただいた際は、「NG」となった初期設定手順のNoをお伝えください。

No.	初期設定手順	計測ユニット表示部	チェック
4	「ガイブハツデン」が表示されている状態で、「▼/▲」ボタンを押下し「ナシ」を選択し、「セット」 ボタンを押下する。	力 ^ イフ ^ ハツテ ^ ン >ナシ	
5	「サーバーツウシンカクニン ジッコウシマスカ」が表示されている状態で「セット」ボタンを押下し、 しばらくすると「サーバーツウシンカクニン OK」が表示されることを確認する。 →「NG」となる場合は、表3(表面記載)のELセンサのランプ状態を確認し、ELセンサが正常起動していることを確認してください。	サーハ~ーツウシンカクニン ΟΚ	
6	「サーパーツウシンカクニン OK」が表示された後、「セット」ボタンを押下し、現在の日時が表示されることを確認する。	ຍ້ວຽຍສຸກຄຸ້ 19/01/01 00:00	
7	現在の日時が表示されている状態で「セット」ボタンを押下し、「PCSトウロク>1」が表示されたら、 「▼/▲」ボタンを押下し、PCS登録台数(最大6台)を選択する。右図はPCSを3台設置している場合です。 → 必ず設置されているPCSの台数分登録してください。設置台数と登録台数が一致しない場合正しく計測することができません。	PCSk909 >3	
8	PCS登録台数が表示されている状態で 「セット」 ボタンを押下し、しばらくすると 「OK」 が表示されることを確認する。 → 「NG」となる場合は、以下を確認してください。確認後、「モード/クリア」ボタンを押下し、手順No.7に戻り再度実行してください。 ①PCSの配線・設定が正しいか。 ②PCSの「ユニットNo.」が登録されているか、また重複していないか。	PCSኑሳወク * 3/3 OK	
9	「▼/▲」ボタンを押下し、登録台数分のパワコンNo、ユニットNo、シリアルNo.(製造番号)を確認する。	PCS01 (01) * S/N9999999999	
10	「セット」ボタンを押下し、「PCSトウロク〉Noヘンコウシマスカ? No」と表示されていることを確認し、「セット」を押下する。	PCS א ל ארכלים לאר ארל No ארל ארל א ארל ארלים לאר ארלים און און איז	
11	「ケイトウジョウタイ カクニン」と表示されるので、「セット」ボタンを押下し、「ケイトウデンアツ(U/W) OK」と表示されていることを確認する。確認後、「セット」ボタンを押下する。 → 「NG」となる場合は、電圧検知ケーブルの接続を確認してください。	ケイトウテキンアツ(U/W)OK 100.0U/ 100.0U	
12	 > 主幹用電流センサの取付を行った場合 (エコめがね余剰の遠隔監視サービスもあわせてご利用の場合) → 手順No.13 へ進んでください。 > 主幹用電流センサの取付を行わない場合 (エコめがね余剰の遠隔監視サービスをご利用されない場合) → 手順No.17 へ進んでください。 		
13	「シュカンケイソクセンサ ホウコウカクニン」が表示されている状態で、「セット」ボタンを押下し、 「デンリョク(ハツデン)OK」と表示されることを確認する。 → PCSの発電電力が「IM」以上表示されている場合は、太陽光発電用ブレーカが「ON」になっている可能性がございます。 太陽光発電用ブレーカを「OFF」にし、「モード/クリア」ボタンを押下して再度実行してください。	デンリョク(ハツデン)OK* PCS: 0₩	
14	U相側、W相側のコンセントにそれぞれ150W以上の電化製品(掃除機、ドライヤーなど)を接続し、運転させる。 「▼/▲」ボタンを押下し、「ケイトウデンリョク OK」と表示され、U相、W相ともに「+150W」以上になっていることを確認する。 → 「+150W」未満の場合、手順No.14の主幹電流センサの接続確認が実施できません。	ケイトウテ°ンリョク OK* U:+400W W:+398W	
15	「セット」ボタンを押下し、「シュカンケイソクセンサ OK」と表示されることを確認する。 → 「ハンテイデキズ」と表示された場合は、主幹用電流センサの接続を確認してください。 「ギャクセッゾク」と表示された場合は、主幹用電流センサの設置方向が間違っています。本紙裏面の図12を参考に、 設置し直してください。 確認後は、「モード/クリア」ボタンを押下して手順No.11に戻り再度実行してください。	シュカンケイソクセンサ OK	
16	 ▶ PPA用途向けの場合 → 手順No.20 へ進んでください。 ▶ ZEH補助金用途向けの場合 → 手順No.22 へ進んでください。 		
17	「シュカンケイソクセンサ ホウコウカクニン」が表示されている状態で、「セット」ボタンを押下し、 「デンリョク(ハツデン)OK」と表示されることを確認する。 → PCSの発電電力が「MJ以上表示されている場合は、太陽光発電用ブレーカが「ON」になっている可能性がございます。 太陽光発電用ブレーカを「OFF」にし、「モード/クリア」ボタンを押下して再度実行してください。	デンリョワ(ハツデン)OK* PCS: 0₩	
18	「セット」ボタンを押下し、「シュカンケイソクセンサ ハンテイデキズ」と表示されることを確認する。	シュカンケイソクセンサ ハンテイテキネギ	

裏面へ続く

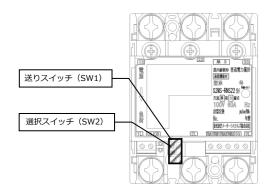
4. 計測ユニット・スマートメータの設定(つづき)

【注意】

初期設定手順において、「NG」となる場合は、エコめがねサービスヘルプデスクまでご連絡ください。 ご連絡いただいた際は、「NG」となった初期設定手順のNoをお伝えください。

No.	初期設定手順	計測ユニット表示部	チェック
19	「セット」ポタンを押下し、「セッチョウケン NG ツギニススミマスカ?」と表示されたら、「▼/▲」ポタンを押下し、「Yes」を選択する。	セッチョウケンNG ンツキドニススミマスカ?Yes	
20	「セット」ボタンを押下し、「ブンキセンサンダイスウ? 0」と表示されることをかくにんする。	フ ^ヘ ンキセンサ >タ ^ヘ イスウ? 0	
21	手順No.26へ進んでください。		
22	「セット」ポタンを押下し、「ブンキセンサンダイスウ? 0」と表示されたら、「▼/▲」ボタンを押下し、登録台数(最大6台)を選択する。右図は分岐計測用CTを6台設置している場合です。	フ [*] ンキセンサ >タ [*] イスウ? 6	
23	「セット」ボタンを押下し、「ブンキセンサ01 >100V:Uソウ」と表示されたら、 「▼/▲」ボタンを押下し、「100V or 200V」を選択し「セット」ボタンを押下する。 その後、「Uソウ or Wソウ」を選択し、「セット」ボタンを押下する。200Vを選択した場合は表示されません。 → 登録台数分の設定を実施してください。	フ [^] ンキセンサ01 >100V : Uyウ	
24	「セット」ボタンを押下し、「ブンキセンサカクニン >ヒョウジシマスカ?」と表示されたら、「セット」ボタンを押下する。 → 手順No.16で設定した設定内容を確認してください。	フペンキセンサカクニン >ともウシペシマスカ?	
25	「セット」ボタンを押下し、「ブンキセンサ セッテイ>ジッコウシマスカ? No」と表示されたら、「▼/▲」ボタンを押下し、「Yes」を選択し「セット」ボタンを押下する。 → 手順No.16で設定間違いがある場合は、「No」を選択し、修正してください。	フ [*] ンキセンサセッテイ >シ [*] ッコウシマスカ ? Yes	
26	「セット」ボタンを押下し、「パルスセッテイ>ナシ」と表示されていることを確認する。 →「ナシ」以外を選択された場合、正しく計測することができません。	nºルスセッティ シナシ	
27	「セット」ボタンを押下し、「システムジョウホウカクニン〉ヒョウジシマスカ? Yes」と表示されることを確認する。	92749°aウホウカクニン >taウシ°972カ? Yes	
28	「セット」ボタンを押下し、「▼/▲」ボタンを押下して、手順No.3~26の設定が反映されていることを確認する。		
29	「モード/クリア」ボタンを押下し、「ショキセッテイヲシュウリョウシマスカ?」と表示されている状態で、「▼/▲」ボタンを押下して、「Yes」を選択し、「セット」ボタンを押下し、初期設定を終了する。	อล†ชพริสส อนที่ปลท้อจีวีวิที?Yes	

発電計測用スマートメータ(子メータ)の設定変更が必要です。 施工・取扱説明書を参照し、設定を行ってください。 設定項目は以下の通りです。



設定項目一覧

No.	項目	使用時の設定
1	通信プロトコル	ModBus
2	通信アドレス	01
	1 2	1 通信プロトコル

図4. 発電計測用スマートメータ (子メータ) の設定

エコめがね取り付け確認

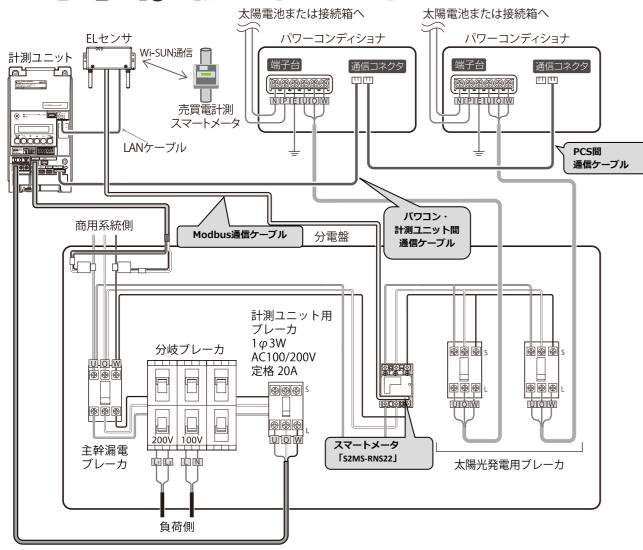


図5. システム構成図

(余剰エコめがねの遠隔監視サービスをあわせてご利用の場合) 主幹用電流センサは、家庭内に流れるすべての電流値を計測できる位置に設置してください。 設置位置、設置方向を間違った場合、正しく計測することができません。

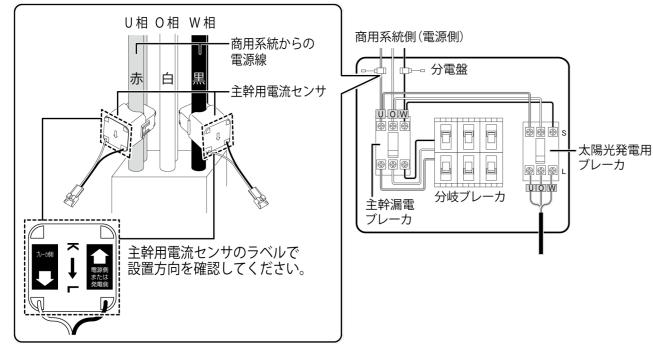


図6. 主幹用電流センサの設置方向

分岐計測用電流センサは、特定負荷の電流値を計測できる位置に設置してください。 設置位置、設置方向を間違った場合、正しく計測することができません。

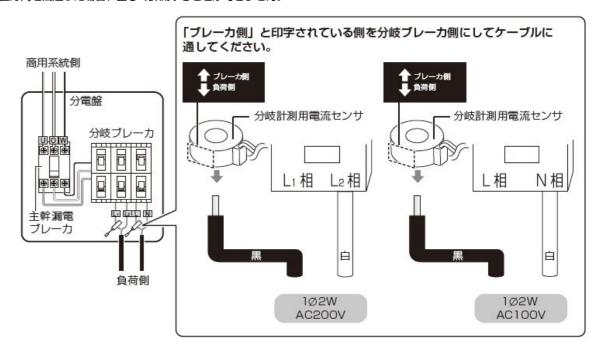


図7. 分岐計測用電流センサの設置方向

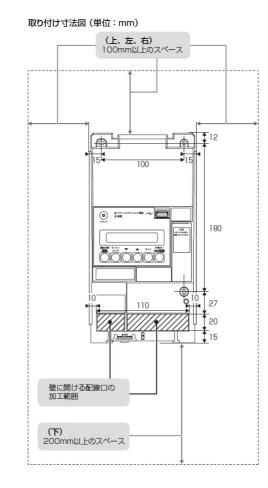


図8. 計測ユニットの取り付け寸法



※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。